

新たな高速道路料金に対する共同提案

我が国の中核である首都圏において、人・モノ・情報の交流を支える高速道路は、国際競争力の強化や地域の活性化に資する最も重要な社会基盤であり、料金制度の変更は、交通の流れに大きな変化をもたらし、特に首都圏においては、社会経済活動に大きな影響を及ぼす。

このような中、本年4月に国土交通大臣が「高速道路の再検証結果と新たな料金割引について」を発表し、6月中の実施を目指している。

この料金制度の導入にあたっては、移動の効率性が極めて高く、環境にもやさしい首都圏の実現のため、改めて関係都県市と十分に協議し、利用者の理解の得られる制度とすることが重要である。

については、新料金制度の導入にあたり、下記の点に配慮するよう、9都県市として要望する。

記

交通の円滑化、物流の効率化、環境に配慮した合理的な料金体系にすること

平成 22 年 月 日

内閣総理大臣	鳩山由紀夫	様
財務大臣	菅直人	様
国土交通大臣	前原誠司	様

九都県市首脳会議

座長	東京都知事	石原慎太郎
	埼玉県知事	上田清司
	千葉県知事	森田健作
	神奈川県知事	松沢成文
	横浜市長	林文子
	川崎市長	阿部孝夫
	千葉市長	熊谷俊人
	さいたま市長	清水勇人
	相模原市長	加山俊夫